

令和7年度

教育講演会

すべての子どもたちが

**恩恵を受けられる読書活動を
考える**

読書は、国語力を構成している「考える力」「感じる力」「想像する力」「表す力」「国語の知識等」のいずれにもかかわり、これらの力を育てる上で中核となるものであるとされています。さらに、すべての活動の基盤ともなる「教養・価値観・感性等」を生涯を通じて身に付けていくために極めて重要なものであるとされています。

知的障害のある児童生徒にとってもその重要性は同様ですが、本に親しんだり、興味をもったりするためには、実態把握に基づき一人ひとりの好みに合った取組の工夫が必要です。

そこで、本講演会は読書効果に係る科学的知見を基に、読書効果を上手く利用する指導方法・関わり方について考え、児童生徒一人ひとりにとって最適な読書活動を模索していきます。

8/1 金

開演 10:00

会場 金沢大学人間社会学域
学校教育学類
附属特別支援学校



演題 読書効果を高めるための要点

ーすべての子どもが読書効果を享受するためにー

概要 読書活動はわたしたちにさまざまな恩恵をもたらすことが数多くの研究から明らかになってきました。講演の前半では、読書にどのような効果があるのか、そして、読書活動はその本人にあった方法でなければ、プラス効果がないどころかマイナス効果さえ生じ得ることを説明します。講演の後半では、知的障害のある児童生徒を対象とした研究を参照しつつ、やはり「その本人にあったやり方で読書をする」ことが読書効果を享受する上での要諦であることを述べます。

講師 猪原敬介

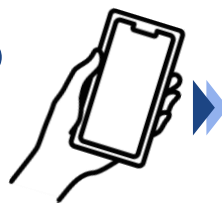
北里大学一般教育学部
専任講師

【講師プロフィール】
京都大学大学院教育学研究科修了。
博士(教育学)。専門は教育心理学・認知科学。
著書『読書効果の科学 読書の“穏やかな”力を活かす3原則』(京都大学学術出版会)では、誰もが読書と上手につきあうための原則として「平均的には効果は穏やか。気長に気楽に」「『読み過ぎ』は弊害を生む。目安は1日30分～1時間」「個人差は大きい。読書そのものが合わない人もいる」の3つを提案している。

参加申込及び当日参加までの流れ

1 申込方法

- ・7月18日(金)までに、右のQRコード、もしくは本校ホームページの「教育講演会参加申込みフォーム」から申し込んでください。
- ・金沢大学附属特別支援学校ホームページ
URL【<http://partner.ed.kanazawa-u.ac.jp/futoku/>】



参加申し込みフォーム

2 申込締切

令和7年7月18日(金)

3 参加にあたって

- ・参加費は無料です。
- ・今年度の教育講演会は会場にお越しいただく「来場型」とインターネットを介して視聴する「オンデマンド配信」を組み合わせで実施します。
なお、会場の都合により来場参加申込者が50名に達しましたら締め切らせていただきます。

4 オンデマンド配信申込の方へ

- ・申し込まれた方に手許資料と視聴用URLを送付します。
【8月4日(月)以降にメールで送付予定】
※8月8日(金)までに届かない場合は、担当までご連絡ください。
- ・視聴期間は8月31日までとなります。
- ・講演の録音・録画(画面録画を含む)はご遠慮ください。

5 来場参加申込の方へ

- ・車でお越しの場合は、体育館横駐車場をご利用ください。

6 その他

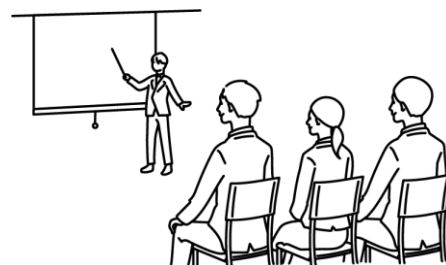
- ・講演会終了後、アンケートのご協力をお願いいたします。
- ・ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

当日の日程

9:30 ~ 10:00	受付
10:00 ~ 10:05	開会の挨拶
10:05 ~ 11:40	講演・質疑
11:40 ~ 12:00	意見交換
12:00 ~ 12:10	諸連絡

※1 オンデマンド配信は講演のみとなります

※2 学校図書館にてバリアフリー図書を展示します



本校へのアクセス

● 路線バス

JR金沢駅兼六口前、6番または7番乗り場より乗車(柳橋行きを除く)
「兼六園下・金沢城」バス停で下車、
徒歩で約5分。
*バス時刻は「北陸鉄道」のホームページで
検索することができます。

乗車停留所:金沢駅

降車停留所:兼六園下・金沢城

● タクシー

JR金沢駅兼六口タクシー乗り場より乗車
約15分。
香林坊から乗車、約10分。



金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校
担当:鶴尾 千亜紀(副校長)

〒920-0933 石川県金沢市東兼六町2番10号

TEL: 076-263-5551 FAX: 076-264-2275

E-mail:chiaki-t@staff.kanazawa-u.ac.jp